

市民との意見交換会を開催

東日本大震災によって、大崎市も大きな被害を受けました。市議会では、この未曾有の震災からいち早く復興するために、東日本大震災対策調査特別委員会を設置しました。この震災での市民の体験や考え方を震災復興に生かすため、市民の皆さんとの意見交換会を開催します。

日程	時間	地域	会場
7月11日(月)	19時～20時30分	古川	古川保健福祉プラザ (fプラザ) 長岡地区公民館
7月12日(火)	19時～20時30分	松山 田尻	松山働く婦人の家 沼部公民館
7月13日(水)	19時～20時30分	鹿島台 三本木	鹿島台総合支所 三本木総合支所
7月14日(木)	13時30分～15時30分	鳴子温泉	鳴子公民館
	19時～20時30分	岩出山	岩出山総合支所

震災復興講演会を開催

七月五日(火) 十四時
古川保健福祉プラザ(fプラザ)
二〇一一年東北地方太平洋沖地震の実態―地面の揺れと建物被害の関係
■講師 源栄正人氏(東北大学大学院工学研究科教授)

震災で、半壊以上の被害を受けた建物の放送受信料を三月から八月までの六カ月間免除します。
■申込 申請書に被災証明書(写し)を添えてNHK仙台放送局営業推進部へ提出(郵送可)。※申請書は、電話で請求または、ウェブサイトでwww.nhk.or.jp/sendai/top/からダウンロードできます。

NHK受信料の免除

宮城県短期避難者宿泊プラン
宮城県短期避難者宿泊プラン
行政改革推進課 ☎23-2285

宮城県短期避難者宿泊プラン

震災で、避難生活を強いられている皆さんに、旅館やホテルなどで二泊三日の滞在をさせていただくプランです。
■対象者 震災で住家が半壊以上の被害を受け、大崎市内の自宅などで避難生活を続けている人で、二泊三日の滞在に健康面で十分対応可能な人。
■参加料 無料。ただし、追加飲食代、電話代などは自己負担。
■宿泊地 鳴子温泉地域
※旅館・ホテルの指定はできません。
■申込 出発日から起算して十四日前までに、申込書(被災証明書(写し)を行政改革推進課に提出)を行政改革推進課に提出。※申込書は市ウェブサイトからダウンロード、または、行政改革推進課にあります。

7月	5日(火) 12日(火) 19日(火) 26日(火)
8月	2日(火) 9日(火) 23日(火)



放射能に関する情報

福島第一原発事故を受けて、宮城県では各農作物などの放射能を測定していますが、去る五月十一日に、大崎市を含む県内二箇所から採取した牧草に、暫定許容値を超える放射性セシウムが検出され、一時、乳用牛と肥育牛に、この牧草をえさとして与えないように自粛要請が出ました。その後の検査で、暫定許容値を三回連続して下回ったため、本市では五月十九日以降に収穫した牧草は、この要請は解除されています。
■農林振興課 ☎23-7090
■農産物について 原乳やその他農産物に関しては、これまでの検査で、いずれも基準を下回っています。
■農林振興課 ☎23-7090
■水道水について 水道水は、県および大崎市で検査をしていますが、前回

め、本市では五月十九日以降に収穫した牧草は、この要請は解除されています。
■農林振興課 ☎23-7090
■農産物について 原乳やその他農産物に関しては、これまでの検査で、いずれも基準を下回っています。
■農林振興課 ☎23-7090
■水道水について 水道水は、県および大崎市で検査をしていますが、前回

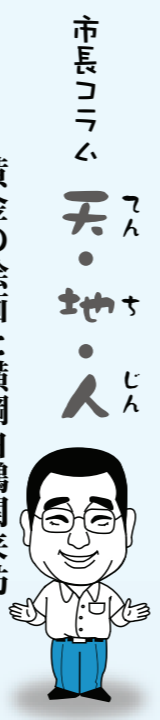
採取日	採取場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
			測定値	農水省の暫定許容値
6月8日	県営岩出山牧場	不検出	209	乳用牛・肥育牛 300 上記以外の牛 5,000
6月1日	県営岩出山牧場	不検出	253	
5月19日	県営岩出山牧場	不検出	250	
5月11日	県営岩出山牧場	不検出	350*	

農産物	採取日	採取場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム
			不検出	不検出
原乳	6月14日	岩出山集乳所	不検出	不検出
	5月24日	岩出山集乳所	不検出	7
	5月10日	岩出山集乳所	不検出	12
	4月26日	岩出山集乳所	1.29	6.2
	4月11日	岩出山集乳所	2.0	不検出
たけのこ	6月13日	大崎市内(露地)	不検出	203
	6月6日	大崎市内(ハウス)	不検出	不検出
	5月23日	大崎市内(ハウス)	不検出	不検出
ほうれんそう	4月25日	大崎市内(ハウス)	3.4	不検出
	4月11日	大崎市内	17	3

*食品に含まれる放射性物質の暫定規制値

放射性物質	食品	暫定規制値
放射性ヨウ素	飲料水	300ベクレル/kg
	牛乳・乳製品(注)	
	野菜類(根菜、芋類除く)	
放射性セシウム	魚介類	2,000ベクレル/kg
	飲料水	
	牛乳・乳製品	200ベクレル/kg
	野菜類	
	穀類	
肉・卵・魚・その他	500ベクレル/kg	

注：100ベクレル/kgを超えるものは、乳児用調製粉乳および直接飲用に供する乳に使用しないように指導すること。



市長コラム 天・地・人
黄金の絵画と横綱白鵬来訪
復旧・復興に取り組んでいる最中、被災者や被災地に元気を与えていただくビッグなプレゼントがありました。一つは、古川駅リニューアルオープンに合わせておさき宝大使の曾根きよ子様から、友人の太田國廣画伯が本市のために精魂込めて描かれた「悠久の黄金平野・大崎」の絵画がご寄贈されました。これまでご寄贈された「天空の樂園」「政宗公と愛姫」と併せて黄金の絵三部作を古川駅二階コンコースに展示しました。大崎を訪れた多くの皆様に、豊かな大崎の姿をお披露目するとともに、復興に向けての決意と象徴となるものと感謝しております。黄金と言え、大崎地方は日本初の産金地であり、産金を誇る長歌「万葉集」最北の歌枕でもあります。その金が東大寺の大仏建立や仏教文化、平泉の黄金

文化へと繋がっていきまし。大崎が、これからも平泉との交流拠点としての役割を果たしてまいります。もう一つは、横綱白鵬・大相撲宮城野部屋一行が、六月十八日、鳴子スポーツセンターで震災復興慰問交流を行いました。鳴子は日本三大草相撲の一つとして昔から相撲が熱心な地域で、元横綱吉葉山(後の宮城野部屋親方)や歴代の横綱、名力士も鳴子の土俵で相撲を興しました。当日、約千人の参加のもと、子どもたちのぶつかり稽古ちゃんこ振る舞いなど、横綱白鵬や大相撲のパワーで復興への心の栄養補給を図っていただきました。さらに、横綱白鵬にはおさき宝大使を快諾いただきました。皆様の熱い声援に伝えるためにも、震災復興に全力で取り組んでいきます。

大崎市長 伊藤康志

この夏 15%節電に待ったなし!

環境保全課 ☎23-6074

震災によって多くの発電所が被災し、電力を供給する能力が大幅に落ち込んでいます。東北電力の管内では、今年夏に向けて1,230万キロワット程度の電力が供給できる見込みに対して、猛暑となった場合、1,480万キロワットの需要が想定され、250万キロワットの供給力不足が生じる恐れがあります。これから、夏に向かって電力の需要が増える季節を迎えます。電力使用量の15%削減を目標に、一人ひとりが節電につとめましょう。

1日の電力需要(猛暑の場合)

最大1,480万KW 想定
供給力1,230万KW
不足分250万KW

6時 9時 15時 20時

節電のために、いま家電でできること。

エアコン	設定温度は28℃が目安。フィルターの目詰まりはこまめに掃除する
冷蔵庫	冷蔵庫の庫内温度は強→中へ 詰め込み過ぎは禁物
テレビ	見てない時はテレビを消す 画面の輝度を下げる
ジャー炊飯器	保温機能を使わず、まとめて炊飯して冷蔵庫に保存する
電気ポット	使う分だけ沸かし、保温の設定温度を低くする
洗濯機	平日の9時から20時の間を避けて、まとめて洗濯する

資料提供：東北電力(株)